

## 『学校方格帳』の翻刻データ公開について

著者	永村，典子
雑誌名	東光原：熊本大学附属図書館報
巻	52
ページ	13-13
発行年	2008-11
URL	<a href="http://hdl.handle.net/2298/10830">http://hdl.handle.net/2298/10830</a>

## 『学校方格帳』の翻刻データ公開について

永村典子

熊本大学附属図書館では、このたび、財団法人永青文庫から寄託を受け当館で保存している「細川家北岡文庫」の資料のひとつ、『学校方格帳』の翻刻データを熊本大学学術リポジトリ<sup>\*1</sup>（以下、学術リポジトリ）に登録し、平成20年10月1日より公開を始めました。

当館では、古文書資料の電子化を目標に掲げ進めているところですが、これは、その目標のもと、熊本大学附属図書館古文書勉強会<sup>\*2</sup>で進めてきた翻刻作業・データ入力・編集が終わったことにもなうものです。

原資料の『学校方格帳』は、第6代熊本藩主細川重賢が創設した藩校「時習館」に関する資料で、宝暦4年（1754年）10月15日の学寮設置命以降幕末まで、学政を掌る部局「学校方」へ出された規則の通達を記録したものです。内容は、学校の名称・学生・教育内容・教育方法等の他、学校敷地・学校経営すべてにわたっています。

実際の利用は、図書館ホームページで公開している文庫目録『細川家旧記・古文書分類目録 正

編』に学術リポジトリへのリンクを形成し、翻刻資料までたどり着きやすいようにしています。皆様のご利用をお待ちしています。

最後に、一連の作業をご指導いただいた川口恭子客員教授、それから、学術リポジトリへの登録・公開を快くご許可いただいた財団法人永青文庫に深く感謝申し上げます。

## 1. 原資料について

資料名 『学校方格帳』<sup>がっこうかたかくちょう</sup>

財団法人永青文庫所蔵、熊本大学附属図書館寄託資料

請求番号 108.6.63-7

大きさ 縦31cm 横22.5cm

本文 105丁

## 2. 翻刻作業について

熊本大学附属図書館古文書勉強会で行った。

翻刻作業期間

平成16年2月3日(火)～平成17年10月18日(火)

## 3. データ入力作業・編集作業について

利用相談担当で担当し、WORDを使用してデータ入力・編集を行った。入力・編集にあたっては、行替えは原文の通りとし、原文が朱筆の部分は赤字で表記するなどできるだけ原資料の体裁に従った。

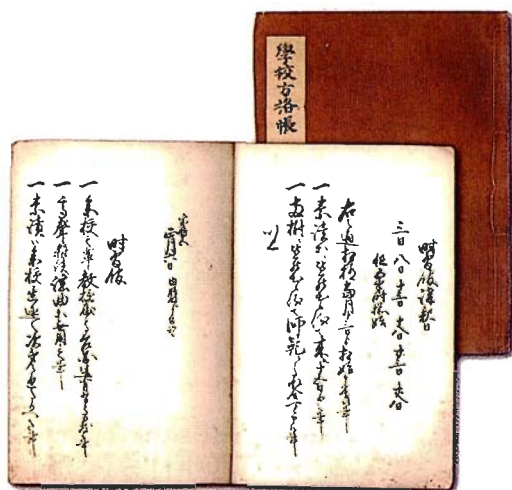
入力作業期間 平成18年1月～平成20年8月

編集作業期間 平成20年8月～平成20年9月

## 4. 翻刻資料アドレス

<http://reposit.lib.kumamoto-u.ac.jp/handle/2298/9348>

(利用相談担当)



\*1 熊本大学内で生産された学術研究成果物（学術論文、学位論文、プレプリント等）をサーバーに組織的に収集・保存し、ネット上に広く公開するシステム。

\*2 図書館職員有志による勉強会。川口恭子客員教授指導のもと、大学の休業期を除いて、毎月2回、第1・第3火曜の夜、勉強会を行っている。翻刻作業時のメンバーは10名。